

平成31年4月21日執行

# 軽井沢町議会議員一般選挙公報

## 軽井沢町選挙管理委員会



山崎 実

「軽井沢町議選候補2度目の一人選挙」ヤマザキ サキ  
 と申します。今回は私の問題提起無しの町政原案を公報で考える事が主眼です！町議と  
 A軽井沢町指定有料ゴミ袋移行後にゴミ回収済み区分会費の値下げや、二重取りの恐れは？町議と  
 語る会で質問も答えず沈黙。黙殺に仕向かなく立候補したら古参町議の人情に引退し願わくは？  
 質付がされたら隠さず公表するのが町議。町長の義務だと今立候補し町議公報で訴求したい！  
 B善光寺の善光さんはケック・義経王X後妻ワング嬢王子女が人質で百済族に後信州定住！  
 C徳川家康李朝の50年徳川徳川自らの流儀が松平氏清純子孫で徳川に50年復讐！  
 D信州は南朝100年系。北朝11新羅高麗李朝の最前線。南北朝の最前線。東の東。東の東。東の東。  
 E信州は南朝100年系。北朝11新羅高麗李朝の最前線。南北朝の最前線。東の東。東の東。東の東。  
 F町内交通渋滞の明白な原因。町議改善案無視の町政の原因が町議の無視。町議の無視。町議の無視。  
 G町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 H町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 I町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 J町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 K町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 L町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 M町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 N町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 O町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 P町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 Q町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 R町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 S町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 T町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 U町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 V町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 W町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 X町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 Y町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。  
 Z町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。町議が町議。



横須賀 ももこ

プロフィール  
 1970年 東京・新宿生まれ(49歳)  
 1989年 アメリカ・カリフォルニア州  
 1994年 チコハイスクール卒  
 2002年 アメリカ・テネシー州  
 コミュニティーカレッジ卒  
 埼玉に在住  
 4人息子の母・ピアノ講師

横須賀 ももこが  
 町民と共に考え、実現したい軽井沢

町づくり 環境 教育 福祉 医療

信頼される軽井沢病院を目指し、まず始めに病院経営の専門知識を持つ病院事務長の任用に取り組みます。  
 年齢や障がいの有無に関わらず誰もが同じサービスを利用できる場所である「富山型サービス」に「ホース・セブナー」を合わせた「軽井沢型サービス」の誕生を目指します。  
 タブレット学習を活用し、特別な支援が必要なお子もや不登校の児童・生徒など、全ての子どもが能力を最大限に発揮できる為の教育サポートを引き続き提案してまいります。  
 町の財産である自然環境を整備・保持していくために「軽井沢町 自然保護対策綱領」に関するエッジ体制の強化を図ります。  
 住民ニーズが多様化する中、多くの声を町づくりに反映させる為、月2回行っている「茶話会」を続けます。



みなさんの思いをカタチにしたい！

無所属 福本 修

IT系創業社長の経営センスを町政に

昭和41年生まれ 52歳 妻、息子、二匹の犬と暮らす  
 追分在住 - H22年3歳(当時)の息子を軽井沢で育てたく移住  
 聖パウロ幼稚園 おやしの会会長(H24)  
 西部小学校PTA会長(H30)  
 軽井沢町PTA連合会副会長(H30)  
 西部小学校学校評議員(H30)  
 軽井沢町青少年問題協議会委員(H30)  
 しなの追分馬子唄道中副実行委員長

思いやりの心を持ち、地域を愛する心を育む教育を振興する  
 軽井沢中学校生の父として子育て・教育問題に取り組みます  
 文化事業を推進し軽井沢の産業に育てる  
 北米での講師経験。カナダに子会社設立。国内旅行業務取扱管理者  
 ご高齢の皆さまの健康促進と楽しみ増大を目指す  
 しなの追分馬子唄道中副実行委員長の経験を活かして取り組みます  
 農業の安定をはかる  
 創業社長の経験を活かし、周辺産業を含めて六次産業化を推進します  
 自然を守り、育み軽井沢の魅力拡大に努める  
 家族と私が軽井沢に移住したのは、豊かな自然環境が決手でした。この魅力を守ります



たなべ あつし 田辺 敦司

持続可能で住みやすい軽井沢を！

- 1. 基幹インフラの整備**  
ガタガタ道や渋滞の解消、さらにLRTの導入で、もっと便利な軽井沢へ！
- 2. 教育環境の充実**  
長野に誇れる軽井沢高校の発展。いつかは来る受験を見据えた小中カリキュラムの練成。
- 3. 子育てしやすい軽井沢**  
赤ちゃんはなぜか夜中に必ず熱を出します。子供救急の拡充。保育士の労働環境改善による園のバックアップ強化。
- 4. 福祉のさらなる充実**  
介護や生活保護は他人事ではありません。
- 5. 農業から建設まで「地産地消」の強化**  
若者が戻ってくる軽井沢へ。

軽井沢の自然・伝統・文化を  
 未来につないでいきましょう



市村 まもる

- ① 子育て・高齢者の福祉の充実  
保育・介護人材の確保・定着・育成
- ② 自然環境・生活環境の保全  
景観・美観・水・緑の保護
- ③ 広域的な連携による誘客促進  
広域的な連携による宿泊客の確保
- ④ 農業と観光の連携促進  
農産物の販売拡大・ブランド化
- ⑤ 有害鳥獣対策の充実  
隣接県・市町村との連携強化
- ⑥ 軽井沢病院の医療体制の充実  
医療従事者の安定した確保等
- ⑦ 災害に強いまちづくり  
地域での防災対策の推進

夢と希望のある  
 まちづくりを！

プロフィール  
 昭和25年7月7日生まれ  
 昭和44年3月北佐久農業高校卒業  
 昭和44年4月軽井沢消防署就職  
 平成17年4月佐久広域連合軽井沢消防署長就任  
 平成23年3月佐久広域連合軽井沢消防署定年退職  
 平成23年4月軽井沢町議会議員初当選  
 平成27年4月軽井沢町議会議員当選2回目  
 (副議長 27年度、議長 29年度、30年度)

一人に寄り添い 声をカタチに。

- 【ご挨拶】  
 豊かな自然と文化に恵まれた愛する軽井沢のため、子どもから高齢者まで、いのち輝く、安心・安全の町づくりに目指します。  
 世界に誇れる軽井沢を！との思いで、全力で働いて参ります。  
 皆様のご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。
- 【プロフィール】  
 ●SKFファミリーサポート協力会員  
 ●元 軽井沢町教育委員  
 ●メカトロクス教室軽井沢 代表  
 ●軽井沢東部小学校 元PTA会長  
 ●放課後子どもプラン運営委員会 会長  
 ●軽井沢少年少女合唱団 元保護者会長
- 【住 所】 軽井沢町 成沢区 在住  
 【生年月日】 昭和42年11月30日  
 【家 族】 夫・長男・次男・母
- 【やります！】  
**子どもたちの未来を拓く 軽井沢！**  
 ●子育て世代の負担軽減を進めます！  
 ・給食費の無料化を段階的に進めます。  
 ・子ども医療費(しせつ代)の無料化を進めます。  
 ●子どもの相談窓口の開設を目指します！  
 ・児童虐待、いじめ等深刻な悩みを抱える本人や家族を孤立させないよう支援を強化していきます。  
**健康・長寿・いのち輝く 軽井沢！**  
 ●交通弱者対策を前進させます！  
 現状を調査し、新たな制度設計を進めます。  
 ●福祉避難所の整備を進めます！  
 ●軽井沢病院の充実を図ります！  
**観光と環境 世界基準めざす 軽井沢！**  
 ●プラごみ、レジ袋の削減！新しいシステムづくりに取り組みます！  
 ●外国語の町内施設案内、交通ルール案内の充実を図ります！



公明党公認  
 ましまと子



平成31年4月21日執行

# 軽井沢町議会議員一般選挙公報

## 軽井沢町選挙管理委員会

### つながることで得られる居場所づくりを!

●世代間で、地域間で「つながり」が感じられるコミュニティづくりをすすめます ●未婚の方や高齢の方含め、少なくとも一人暮らしの方が、生き甲斐を持ちながら自立した生活を送れる居場所づくりに取り組みます ●女性が輝きながら第一線にいる社会、障がい者が表舞台で活躍する社会をめざします

### 安心の子育て環境と自立する力を!

●ダイバーシティ（多様性）を大切に一人ひとりの可能性を伸ばす施策 ●野外保育やコミュニティスクールなどこの町の環境を活かした教育を支援

### 豊かな自然環境はこの町の礎!

●軽井沢を象徴する自然環境を保護しながら、身近な自然には積極的に関わり、本来の里山景観の回復・野生動物との望ましい住み分けをはかります。

### ほんとうの「屋根のない病院」へ!

●町民住民に信頼される開かれた病院へ、軽井沢病院のあり方を探っています ●健康増進機会とスポーツに親しめる場を充実させ、町民全体での健康底上げをはかります。

地域のみなさんと  
いつも一緒に



おしがね 洋仁  
押金 ようじ

52才

プロフィール  
昭和42年4月10日 軽井沢生まれ  
野沢北高等学校・駒澤大学文学部卒業  
トニーサイン代表（屋外広告）  
町議会（1期）  
広報広聴常任委員会委員長  
元軽井沢消防団第2部々長  
新軽井沢の明日を語る会 事務局  
新軽井沢地区福祉協議会推進員  
東地区児童館放課後子ども教室指導員  
軽井沢リゾートテレワーク協会

全ての住民の皆様が、夢と希望が持て、  
安心・安全に暮らせる町に!

# 佐藤としあき



地域の声に耳を傾け、  
迅速に対応します。  
行動あるのみ!

- 1、子育てや教育、福祉の充実に努めます。  
▼夢と希望を持って子育てし、子どもの教育が出来る、地域が一体となった支援と環境づくり。  
▼高齢者が安らぎを感じ、安心して過せたいまちづくり。
- 2、スポーツ観光都市の推進に努めます。  
▼各種スポーツイベントの誘致を推進し、海外からの新たな誘客の拡大を目指す。
- 3、しなの鉄道「軽井沢高校前」新駅設置に努めます。  
▼8年間の活動の中で駅設置は「NO」との回答ですが、設置に向け最大限の努力をしたい。
- 4、「軽井沢高校」の存続に努めます。  
▼同窓会館に町設置の「学習センター」を活用し、高校の魅力向上に努めます。町にとっても重要な地域高校である、高校再編に向け特色ある学校づくりに努めます。

経歴・役職  
昭和25年5月5日 軽井沢生まれ 昭和44年 軽井沢高校卒業  
◆軽井沢町議会 副議長  
◆総務常任委員会委員長 / 予算常任委員会 副委員長  
◆【主な役職】  
佐久市・北佐久郡環境施設組合 議会運営委員長  
佐久市軽井沢町清掃施設組合 副議長  
佐久市・北佐久郡環境施設組合 副議長  
◆長野県スケート連盟 副理事長 ◆軽井沢高校同窓会 副会長

### いつでも挑戦 観光と農業の発展

- 発地市場を拠点とした地場生産と交流を広げます。
- 農地の多面的機能向上
- 商店街リフォーム助成など商工業者を応援します。

- ☆消費税 10%増税ストップ
- ☆憲法 9条を守り、軍縮・平和外交
- ☆食の安全、食料自給率の向上

- 環境**  
◆乱開発を許さず自然を守る  
◆観光地にふさわしい道路の整備
- 教育**  
◆学校給食の無料化
- 福祉**  
◆町独自の給付型奨学金の創設  
◆軽井沢高校の魅力化事業の推進  
◆高すぎる国民保険料の負担軽減

身近な福祉、教育、環境こそ  
自治体の役割です。



日本共産党  
中沢むつお  
睦夫

プロフィール 1951年長野市信更町に生まれる。  
下発地で「中沢工房・ヤギさんの家」を始める。軽井沢町観光協会会員。屋代高校、信州大学人文学部経済学科卒。信大松本生協購買部部長。しんぶん赤旗記者37年。東京・板橋で少年野球コーチ・審判、よりよい教育環境を考える会会長。



あかいがめざす町づくり  
一緒により良い軽井沢へ。

- 全国トップ級の教育と子育て環境へ**  
豊かな自然環境と財政を活かし、全国トップ級の特色ある教育環境の実現。私立だけではなく、町立学校も全国トップ級へ。地域で子育て支援策を推進し、少子化対策に尽力。軽井沢で育ち・学び・働く好循環を創出。子育てから就業まで魅力ある町づくりで軽井沢に若者を呼び込みます。
- 全国トップ級の医療へ**  
箱モノとしての医療機関の充実のみならず、高齢者・障がい者や車を持たない方達が通院しやすいよう、路線バスをオンデマンド化。安心して暮らせる町づくりを推進。別荘人も安心して長期滞在できる「リゾート医療」の推進。
- 冬でも人の集まる軽井沢へ**  
軽井沢は日本最上級フォーシーズン・マウンテン・リゾート。ビジター数ではなく、滞在日数増の政策を推進。冬の大軽井沢リゾート経済圏の魅力を国内外に広く周知し、軽井沢をベースキャンプとした長期滞在者などを呼び込みます。
- 自然を取り戻す軽井沢へ**  
ハコ物政策からソフト政策へ。ダークスカイ政策を導入。森林管理を改善。ヒートアイランド現象対策を導入。交通システムの改善へ。

出身：東京都◇住区：追分（22年）◇家族：妻・子三人・孫二人  
◇年齢：59歳◇学歴：八洲学園大学中退◇職業：会社役員  
◇趣味：ギター・音楽鑑賞・映画鑑賞・温泉・スキー

主な地域活動  
社会教育委員 人権同和教育推進委員 図書館運営協議会  
フードバンク軽井沢 追分地区社会福祉協議会  
東部小マクラ講師 中央公民館スマホ講師  
軽井沢ニュース記者 浅間ヒルクライム実行委員  
軽井沢ベイスキャンプロジェクトなど



あかい 信夫  
のぶお

詳しくはWEBで!  
akainobuo.com  
あかい信夫 後援会  
050-3639-5919

### 土屋よしおの目指すもの

- 1 地域の商店街の活性化を進めます  
地域商店街を活性化して、観光客だけでなく、住民が気楽に買い物できる都市機能を復活させます。
- 2 軽井沢の農業の振興と特産品の開発を進めます  
軽井沢の農業の振興を進め、農業、観光、加工が連携した産業の振興を目指します。
- 3 地域教育の充実  
地域教育を進め、子ども達に安心・安全の教育環境をつくりまします。
- 4 医療と福祉の充実  
軽井沢病院の充実と経営健全化。高齢者福祉の充実を進めます。
- 5 コミュニティの充実と災害に強いまちを目指します  
地域を愛し、住民同士の助け合いを大切にします。

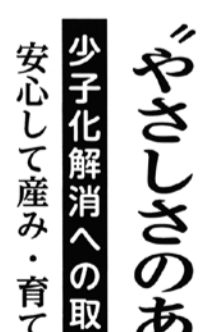
地域の主な役職  
・軽井沢町議会議員（2期）  
・軽井沢町商工会中軽井沢支部支部長  
・社団法人軽井沢青年会議所理事長  
・軽井沢町消防団第5部部長



土屋 よしお  
つちや  
・キリマン酒店代表  
・昭和32年9月7日生

### 【おもいやり】をモットーに

- 地産地消で「食の安心・安全」と「食育」  
「ご当地特産物」の開発と提供
- 高齢者や障がいのある人たちが安心して暮らせる町へ  
車いすを利用する人たちが安心して外出できる環境  
地域医療の充実と福祉社会の推進
- 交通弱者への取組  
町内循環バスの検討  
もっと便利な公共交通の研究
- 少子化解消への取組  
安心して産み・育て・そして働ける環境の整備



とねがわ  
利根川たいじろう  
昭和二十九年三月十三日生

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。)



平成31年4月21日執行

# 軽井沢町議会議員一般選挙公報

## 軽井沢町選挙管理委員会

みんなが快適な暮らしを実感できる  
軽井沢の安心・安全なまちをめざします

### 4つの目標

#### ① 生きる力を育む教育！

・将来を担う子供たちのために、子育て支援、教育環境の充実  
・生涯学習・生涯スポーツの拡充

#### ② 健康、安全・安心なまちづくり！

・高齢者が健康で暮らせるための自立支援  
・介護が必要になっても安心できる高齢者福祉の充実  
・地域の防災・防犯体制の充実

#### ③ 自然、歴史・文化の共生！

・自然環境の保全、再生可能エネルギー普及の促進  
・自然と共生した環境の保全と育成を推進  
・歴史文化を生かし、交流人口の増加

#### ④ 活力ある地域経済！

・農地(耕作放棄地含む)の保全と農業支援の充実  
・商業の活性化、農業と観光業との新しい事業連携、6次産業化の推進



とおやま  
**遠山たかお**

昭和二十六年借宿生まれ北佐久農業高校卒業  
昭和四十四年軽井沢町役場へ就職  
平成二十六年三月退職(退職までの十一年間  
光商工課長・観光経済課長・建設課長(兼任)  
現在 軽井沢町議会社会常任委員長・議会運営  
委員会委員・議会広報広聴常任委員長・議会運営

軽井沢を真に豊かな  
国際親善文化観光都市にするために



てらだ  
**寺田わかこ**

軽井沢町出身 45歳 現職  
野沢北高等学校卒業  
武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業  
元長野県立高等学校講師  
軽井沢シンフォニーオーケストラ指揮者  
文案・伝統芸能振興委員事務局長

### 人を育てる

・公教育でできる可能性を見極め、充実をはかる。  
・年齢に応じて楽しみながら学べる機会や方法を検討する。

### 自然を育む

・目先の利益に捉われず、人の生活と調和した自然を求めよう。  
・町内の埋蔵文化財にも目を向け、開発のあり方を考える。

## 人生100年時代の街づくりを 軽井沢の未来を政策と行動力で



きうち  
**木内 徹**

とわる  
立憲民主党公認

### 私の決意

行政をよりよくするために、若くして経験と見識をもちた議員が必要。私は今、議員に多岐にわたる見識を求め、町民の意見を聞き、町政に反映させる政治家としての見識を強く求めたいと思っております。私はこれまで、期間年間の市議会議員の経験を生かして、信念と見識をもって町政の発展とまちづくりのために全力を尽くす決意です。

### 軽井沢再生への基本政策

○高環境都市をめざします  
再生紙の利用拡大、レジ袋の有料化や食品ロスを無くし更なるごみ減量、資源リサイクルを強力に推進します。緑地の保護を通じて、高環境都市、軽井沢を実現します。  
○寝たきりゼロの「安心できる福祉社会」をめざします  
不足している特別養護老人ホームの拡充、高齢者、障害者グループホームと作業所や就労への支援を強化し、子供の貧困とその連鎖の解消に取り組めます。  
○行政改革を推進します  
職員数の抑制、民間委託の推進、行政評価制度による諸事業を見直し、透明性を確保するための公共事業の一般競争入札の適用拡大を通じて、高コスト体質を是正します。  
○町民参加を通して町民の声を反映させる町政を実現します  
各種審議会や町民公募や、男女共同参画社会を推進し、あわせて町民が参加する透明性の高い町政を実現します。約一万六千の別荘住民の人材を街づくりに活かします。

### 信州は私の故郷です

私の父は佐久で生まれ、晩年の20数年間軽井沢で暮らしました。そして私は幼少期に浅間山を眺めながら伯父の家で育ちました。3人の子供も独立し東京での仕事も終え、6年前に軽井沢に移住しました。この間に従兄が営む農業に従事し、道の駅や直売所に出荷しています。軽井沢での生活に慣れ親しむにつれて、ここ軽井沢「人生100年時代の街づくり」にお役に立ちたいとの気持ちが強くなりました。

### プロフィール

1949年生まれ。中央大学卒。ドイツのベルリン工科大学・ボン大学へ留学。在日ドイツ商工会議所に勤務。東村山市議7期。民主党東京20区総支部幹事を経て、6年前に軽井沢に移住。扁平管理組合理事、成沢地区区会議員、日本棋院軽井沢支部会議員。趣味：登山、野鳥観察、サッカー観戦。

## 日本一すみたいまちを目指します



さとう  
**佐藤みきお**

幹夫

### 未来を担う子どもたちを育てる

●出産から子育ての、よりきめ細かな充実した支援を推進します。  
●子どもたちが皆、個性を發揮できる教育環境を作ります。  
●軽井沢病院の運営を改善、強化し安定した医療の提供を促進します。  
●子どもから高齢者まで手厚い福祉の推進をします。

### 世界に誇れる「軽井沢」へ

●伝統文化や自然を守り、来軽者の増員、景気回復をめざします。  
●国際会議都市としての機能を高める政策を推進します。

### さらなる農業振興を

●高野原の軽井沢ブランド確立を目指します。  
●生産から加工、販売までの6次産業化を推進します。

### 公正に、まじめに、責任ある行動でまちづくり

●皆様より、ご意見・ご要望をいただき、町民本意で行動してまいります。

プロフィール 昭和32年6月19日軽井沢生まれ 57歳  
昭和57年3月日本大学法学部卒業  
昭和57年4月信州商事株式会社  
平成8年度軽井沢町東部小学校PTA会長  
平成13年度軽井沢中学校PTA会長  
現在 軽井沢町別荘管理防犯組合 副組合長  
軽井沢町商工会 副会長  
軽井沢不動産協会 副会長  
軽井沢町議会議員2期



## 小さな声を大切に！ 皆様の御意見を町政に繋ぎます！！



かわしま  
**川島 さゆり**

公明党公認

皆様の真心からのご支援と温かな激励のおかげで2期8年間議員活動ができましたことに心より感謝申し上げます。これからも皆様から頂いたご意見・ご要望を大切に誰かが活躍し支えあう「共生社会」をめざし働いてまいります。皆様のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

### 子育て・教育の充実をめざします

●情報通信技術教育の推進  
●給食費の段階的無料化  
●子ども医療費(レセプト代500円)無料化  
●虐待・いじめ・発達障がいなどの相談窓口開設

### 高齢者・障がい者がいきいきと輝ける町づくり

●認知症介護者支援対策  
●交通弱者の支援を推進 ●生涯スポーツの充実  
●自主防災組織の全区分立上げの推進  
●防災士の育成と資格取得を支援

### 安心・安全に暮らせる町づくり

昭和37年3月16日生  
軽井沢町古宿在住  
上田女子短期大学幼児教育学科卒業  
好きな言葉：「大丈夫」  
趣味：バレーボール、華道、読書、犬の大好き



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。)

平成31年4月21日執行

# 軽井沢町議会議員一般選挙公報

軽井沢町選挙管理委員会

投票日当日に、仕事や用事などの予定がある方は  
下記日程で期日前投票ができます。

・期日前投票期間

**4月20日(土)まで**

・期日前投票時間

**午前8時30分から午後8時まで**

・期日前投票場所

**軽井沢町中央公民館**

投票の際は入場券を忘れず持参してください。

大切な1票を無駄にしないよう  
みんなそろって投票しましょう

**投票日**

**4月21日(日)**

投票時間は午前7時から午後7時までです。

投票の際は入場券を忘れず持参してください。